



①親子連れに人気の「牛の乳しぼり体験」②第1回「風の丘」全国歌謡選手権大会に町内から出場者した皆さん③高原の風を感じながらくつろぐ来場者たち④地元自治会による屋台「脳予測力」などを診断できる「大人の脳トレ」



くずまき高原 牧場まつり

第1回「風の丘」全国歌謡選手権大会華やかに開催

第23回くずまき高原牧場まつりは6月8日と9日の2日間、プラトー周辺とく・木ドーム芝生の特設会場の2カ所で開催され、約3万人の親子連れなどにぎわいました。

9日には「第1回『風の丘』全国歌謡選手権大会」が開催され、同牧場を舞台に作詞した演歌歌手、大沢桃子さんの「風の丘」を8人（うち町内3人）の参加者が熱唱。感情豊かな歌声に観衆たちは感心した様子で聞き入っていました。

特設ブースで運転に必要な予測力や記憶力などを診断できる「大人の脳トレ」を体験した千葉芳美さん（80歳、元木）は「簡単だった。毎日運転しているが、マニュアル操作のため日頃から足を動かすように心掛けています」と自信をのぞかせていました。

また、友だちと遊びに来ていた工藤峻くん（小屋瀬小3年）は「いっぱい遊びたいです」と目を輝かせていました。



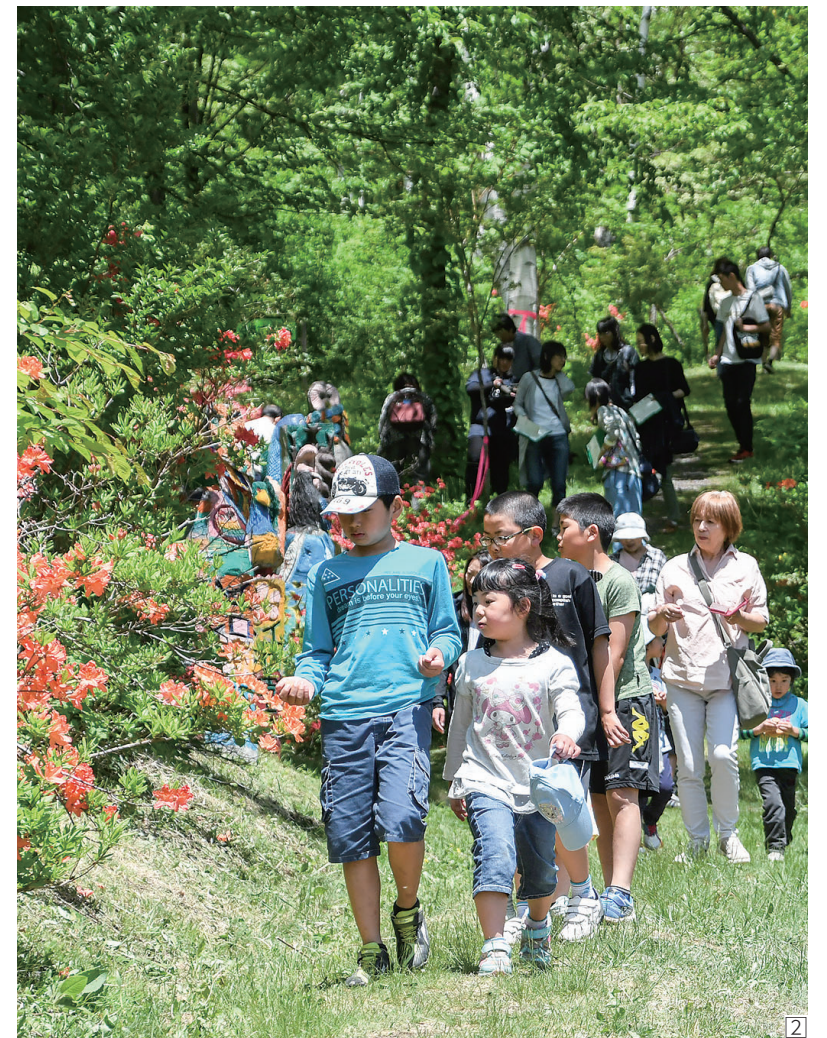
平庭高原 つつじまつり

ロードバイクの試乗体験 初夏の高原に爽やかな風

平庭高原つつじまつりは6月1日と2日の2日間、森のこだま館などで行われ、町内外から約1,200人が来場しツツジやシラカバ林など、初夏の平庭高原が織りなす豊かな自然を満喫しました。

人気のワンコインジンギスカンやききワインのほか、新たな町の観光資源としてくずまき観光地域づくり協議会が進めている「サイクルツーリズム」のブースではロードバイク（自転車）の試乗会が行われました。また、町の旬な情報が携帯電話に通知される「ライブビジョンアプリ」を紹介するコーナーが設置され関心を誘っていました。

電動アシスト付きロードバイクの試乗を体験した千葉滯さん（20歳、小屋瀬）は「一歩目の踏み出しの勢いがすごく、急な坂道もとても楽に走ることができました」と普段は遊歩道として利用している森のこだま館周辺の坂道をさっそうと走り抜けていました。



①電動アシスト付きロードバイクの試乗②遊歩道を散策する来場者たち③オープニングを飾った葛巻保育園の園児が熱戦を繰り広げた丸太切り大会④慎重に味を確かめる「ききワイン」